



日刊労働千葉

国鉄千葉労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(労働車会館)
電話 | (鉄道) 千葉 2935・2936番
(公) 千葉 (22) 7207番

91.10.8 No. 3472

来年3月「時短」問題で 団交(10/4 東日本本社)

一〇月四日、東日本本社で「来年三月ダイ改時に実施する」として提案されている「時短」に関する団交が開催された。提案されている「時短」の内容は、「時短」という名の労働強化、「時短」による労働強化制度改悪に他ならない。

「これが時短と言えるのか?」

〈労働千葉の要求〉

労働千葉は、この提案に対して、次のとおりの要求を掲げ、団体交渉を行った。

主な問題点は、①「時短」の前提条件として「労使は一致協力して、効率化、機械化、システム化などを進める等、絶ゆまぬ経営改革に取り組むこととする」と合理化への協力をうたつていて、②現業の休日増はわずか五日(年間一〇〇日)であり、週休二日にもならないこと、③それに対し非現業は、一三日の休日増となつており非現業のみを優遇したことなど、④現業の勤務を基本的に全て変形勤めとし、拘束一六時間、労働時間一時間、休憩時間などという、勤務種別を導入していること(西日本でいうスリット)。

(1)全職種の年間休日数を一〇〇日(提案は一〇〇日、非現業のみ一〇八日)とすること。
(2)一日当たり労働時間を七時間三〇分とすること。ただし、動力車乗務員は七時間とすること。
(3)勤務種別を次のとおりとする。
①変形日勤一種について、一三形b、一五形b、c、dおよび一四形b、cおよび一五形b、c、dの勤務種別(「スリット勤務」となるもの)を廃止すること。
②隔日交代を廃止し、一昼夜交代にするこ

勤務)、⑤隔日交代勤務も、拘束時間内の休憩時間を二四分増やしたこと。もつて「時短」としていること、等であり、どこをどうとっても、時短と呼べる代物ではない。

(主な交渉経過)

(組)このような回答ですませようとするとは理解されないとして考えられない。

(当)今回の提案でもおおむね六六時間くらいの時短になる。九〇年代中頃までは第二ステップをやりたい。着実に実施していくといふことで理解されたい(組)今回の提案は「時短」と言いながら、要員には一切はね返らぬよう労働強化を行っているにすぎない。しかも非現業のみを優遇するなど、現場の声を一切無視したもだ。(当)非現業を優遇したことは考えていない。

現在の体力では、全職種の休日を一三日増やすことはとてもできない。要員的にも隔日交代・乗務員など増要素は出てくるものと考

のとおりとする」というわずかひと言であった。

(組)変形日勤の一三、一四、一五形など「スリット勤務」となるような勤務種別は働く者へ大変な負担を強いるものだ。

(当)拘束時間については、現在も最長一七時間という勤務があり、考慮したつもりであるが、現在も最長一七時間という勤務があり、民間航空機に必要のない四千メートル級滑走路二本をもつ空港は戦争に利用されるものだ、として反対同盟農民は立ち上がりました。以来二十五年一貫してこの立場を堅持して、不屈に闘いぬいてきました。

(組)今回の提案は法のぬけ穴をわたり歩いて悪のりをしているとはよくに答えず(組)今回の提案は法のぬけ穴をわたり歩いて悪のりをしているとか考えられない。また体力」という問題にして、社長がことあることに「経営は順調」と言っているとからすれば問題はないはずだ。

(当)悪のりしているつもりはない。会社側としては、今回の提案も社員に対する相当な選択であると考へている。以上のように現場の労働者の要求とはかけ離れた回答に会社は終始した。

われわれは、眞の労働時間短縮の獲得のために全力をあげて闘いを強化しなければならない。

10・13 反戦の砦＝三里塚へ



全国総決起集会へ
全力で参加しよう

PKO法案の継続審議決定に、抗議集会を行う(三日・東京六本木で)

三里塚闘争の歴史は、農地死守の闘いであると同時に、戦争反対の闘いもあります。三里塚の地に空港建設が決まった時は、ベトナム戦争が激化している時であり、民間航空機に必要のない四千メートル級滑走路二本をもつ空港は戦争に利用されるものだ、として反対同盟農民は立ち上がりました。以来二十五年一貫してこの立場を堅持して、不屈に闘いぬいてきました。

三里塚闘争の歴史は、農地死守の闘いであると同時に、戦争反対の闘いもあります。三里塚の地に空港建設が決まった時は、ベトナム戦争が激化している時であり、民間航空機に必要のない四千メートル級滑走路二本をもつ空港は戦争に利用されるものだ、として反対同盟農民は立ち上がりました。以来二十五年一貫してこの立場を堅持して、不屈に闘いぬいてきました。

反対・運転保安確立! 反戦・反核を担う労働運動を!